

地域福祉専門分科会開催目的と本年度の取組について

【社会福祉審議会地域福祉分科会開催目的について】

本市では、令和3年3月に「第4次八尾市地域福祉計画」を策定し、その基本理念である「誰ひとり取り残さない しあわせを感じる共生のまち ～ おせっかい 日本一 ～」の実現をめざして、本計画に沿って地域福祉の推進を行っているところです。

本分科会では、毎年度、本計画の進捗状況等について点検・評価等を行っていただき、そのご意見等に基づき計画の実施状況等の見直しを行うことで、基本理念の実現を図ってまいります。

本計画は策定時点において基本目標や実行計画には進捗状況を図るための評価項目を定めていますが、具体的な取組(58の取組み内容)について評価項目が定められていないため、本計画実施初年度にあたる本年度は、下記の取組を行い具体的な取組(58の取組み内容)における事業や取組についての評価指標を位置づけ、本分科会で点検・評価等をいただくための資料作成を行ってまいりました。

【本年度の取組について】

①研修会の実施

本分科会 松端会長を講師にむかえ「八尾市地域福祉計画研修会～八尾市がおせっかい日本一になるためには～」というテーマでご講演いただき、各課で実施している事業等が地域福祉の推進に関連していることを意識してもらい全庁的に地域共生社会の実現をめざす意識を高めるための取組を行った。

②研修会の動画配信

「地域共生社会の実現」にむけて、関係職員が共通認識のもと取組を進めるための研修であることから、全庁向けに案内し、積極的な視聴を呼びかけた。

③活動指標のマッチング調査及び照会

当課において、全庁での具体的な取組(58の取組み内容)に係る事業や取組についてリストアップし、その取組について、担当課への確認を行った。また、必要に応じてヒアリング等の調整も行い、第4次地域福祉計画の評価指標としての位置づけを行った。

④令和3年度実績見込みの照会

第4次地域福祉計画の評価指標としての位置づけを行った具体的な取組(58の取組み内容)について、担当課に実績見込み値を求めると同時に、課題及び課題解決に向けた方向性の照会を行った。

第4次八尾市地域福祉計画（以下「本計画」という。）資料について

【はじめに】

・本計画 P.47「第4章 計画の推進、検証・評価」では、社会福祉審議会地域福祉専門分科会において毎年度計画の進捗状況等について、報告・連絡を行い、本計画の推進を図るとしており、計画の点検・評価として、本計画で定めた指標の達成に資する事業のアウトプット指標（3個）、アウトカム指標（13個）による評価を行います。

また、10の実行計画の進捗状況を計るため、具体的な取組（58個）に係る事業や取組についてリストアップしその状況について確認を行っていくため、今回の資料を作成しています。

以下は各資料のポイントをまとめたものです。

【資料1 第4次八尾市地域福祉計画 進捗状況まとめ】

・本資料1ページ目は、基本目標・実行計画・具体的な取組の体系図を示しており、取組件数に関しては、資料2の一覧表にて八尾市各担当課が実施しているさまざまな事業において、本計画の具体的な取組における取組内容に合致するものの数を表したもの（重複している事業もあります）としています。

・2ページ目以降は、基本目標1、2、3に関して概要・アウトカム指標・アウトプット指標及び各具体的な取組における代表的な指標を1つピックアップしています。このピックアップ指標は「資料2 第4次八尾市地域福祉計画 進捗状況一覧表」の中で色付けしていますので詳細はそちらでご確認していただきますようお願いします。

また、上記指標の達成度などを受けて下段左欄の「令和3年度のまとめ」を作成しています。

最後に、下段右欄の「次年度に向けて」は、各事業の進捗状況や「令和3年度のまとめ」より次年度本市としてどのように考え、計画を推進していくかを示しています。

【資料2 第4次八尾市地域福祉計画 進捗状況一覧表】

・本資料は、各担当課で実施している事業を、10の実行計画における具体的な取組にマッチングを行いまとめたものです。

・その中で、事務事業概要、各年度の計画及び実績、どの具体的な取組・取組み内容にマッチしているか、事業の課題及び課題を踏まえた今後の方向性を示しています。

以上が各資料の説明となります。

ご意見シートには、【資料1】【資料2】で気になる点を挙げていただきご意見をいただければと思います。

※両面印刷しています